

取扱説明書

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット

インターネット上で使いかた(ヘルプガイド)などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。
http://rd1.sony.net/help/mdr/wic600n/ja/



Made for
iPhone | iPod

DIGITAL NC

N Bluetooth



* 4 7 3 9 2 1 5 0 2 *

WI-C600N

マニュアルについて

取扱説明書(本書)
接続方法や基本的な使いかたを説明しています。

紙で見る

ヘルプガイド(Web取扱説明書)
本機の楽しみかたや機能の詳細説明、困ったときの対処方法などをパソコンで調べることができます。また、外出先などでスマートフォンやタブレット端末で調べることもできます。

パソコン
スマートフォン
タブレットで
見る

スマートフォン／iPhone用アプリ Sony | Headphones Connect で もっと便利にもっと楽しく



Sony | Headphones Connect は、スマートフォンやiPhoneから対応ヘッドホンのBluetooth機器登録(ペアリング)や操作を行うためのアプリです。

▶ 詳細は、下記URLをご覧ください。

http://www.sony.net/hpc/



App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

Sony Headphones Connect

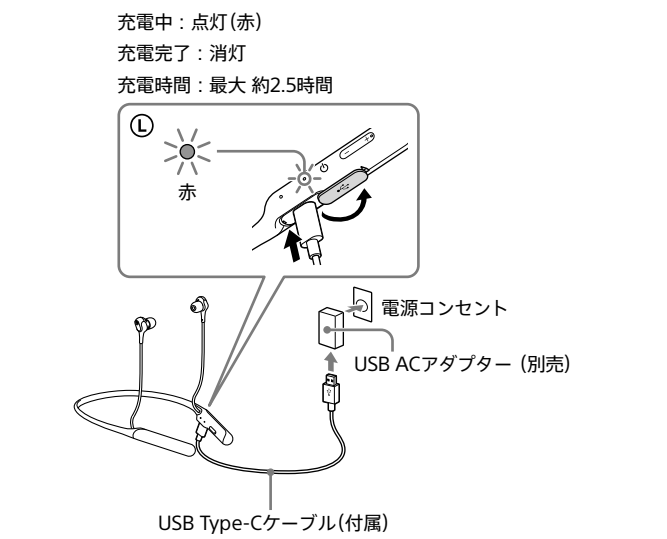
操作の流れ

以下の手順でBluetooth (無線)接続して音楽を聞くことができます。

- 充電する
- 電源をオンにする
- Bluetooth機器登録(ペアリング)する
(機器登録(ペアリング)済みの機器の場合はBluetooth接続する)
- 接続機器の音楽を聞く

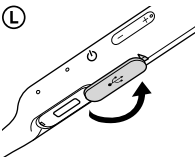
充電する

付属のUSB Type-C™ケーブルで本機と別売りのUSB ACアダプター (推奨: AC-UD20)を接続して充電します。



充電が完了したらUSB Type-Cケーブルを外し、USB Type-C端子のふたを開けて、水やほこりが入らないようにしてください。

USB Type-C端子のふたの開けかた



ヒント

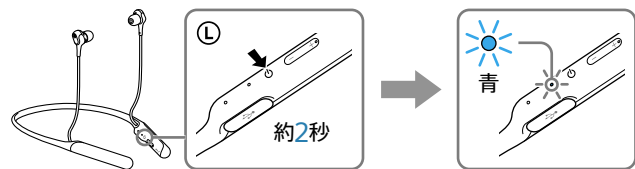
付属のUSB Type-Cケーブルを使って起動中のパソコンに接続しても充電できます。

ご注意

- 付属のUSB Type-Cケーブル以外では、充電できない場合があります。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。
- 本機を電源コンセントやパソコンと接続していると、本機の電源オンや、Bluetooth機器の登録や接続、音楽再生などの操作は一切できません。
- パソコンがスタンバイ(スリープ)や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電しなおしてください。

電源ボタンとランプ表示

電源をオンにする



青ランプが点滅するまで、**○**ボタンを押し続けます(約2秒)。

青ランプが点滅したらボタンから指を離します。
充電式電池の残量が少ないときは、赤ランプが点滅します(約15秒)。

ボタンから指を離れたあとも青ランプが点滅していることを確認してください。
お買い上げ後に初めて使用するときは、電源をオンにするとBluetooth機器登録(ペアリング)モードになります。

電源をオンにすると、自動的にノイズキャンセリング機能がオンになります。

ヒント

本機の電源オンの状態で**○**ボタンを押すと、充電式電池の残量を示す音声ガイダンスが聞こえます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。なお、音声ガイダンスが示す充電式電池の残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

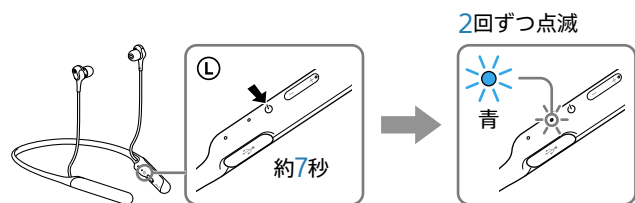
ご注意

電源オン中やBluetooth接続中のランプ点滅は、一定の時間が経過すると自動的に消灯します。任意の操作を行うと、再度、一定時間点滅します。

電源をオフにする

青ランプが消灯するまで、**○**ボタンを押し続けます(約2秒)。

Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする



青ランプが2回ずつ点滅を繰り返すまで、**○**ボタンを押し続けます(約7秒)。

ヒント

Bluetooth機器では、あらかじめ、接続しようとする機器同士を互いに登録しておく必要があります。この登録のことをペアリング(機器登録)といいます。機器を初めて接続するときだけ、ペアリングを行う必要があります。次回接続するときは本機の電源をオンにして、登録済みの機器のBluetooth機能をオンにするだけで接続できます。

機器登録(ペアリング)してBLUETOOTH®接続する

接続方法を以下のA～Dから選んでください。

- A iPhoneの機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続
- B Android搭載スマートフォンの機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続
- C ウォークマン®の機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続
- D NFC機能を使ってBluetooth機器とワンタッチ接続

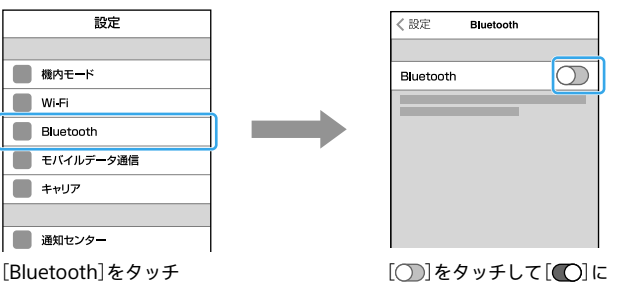
パソコンの機器登録(ペアリング)とBluetooth接続については、ヘルプガイドをご覧ください。

A iPhoneを機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続する

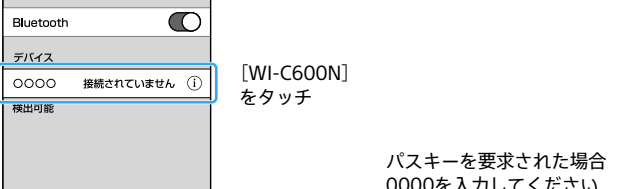
機器登録(ペアリング) – 初めに互いの機器を登録する

- 1 本機をBluetooth機器登録(ペアリング)モードにする
「Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。
- 2 互いの機器を登録する
下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

[設定] ➡ [Bluetooth]



[Bluetooth]をタッチ

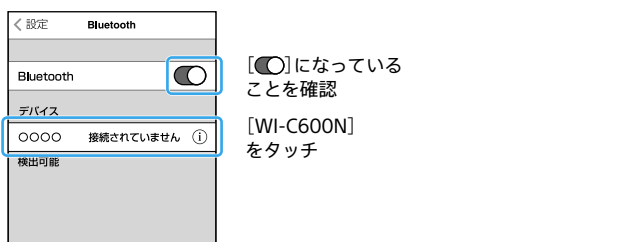


互いの機器の登録が完了し、Bluetooth接続されます。

Bluetooth接続 – 機器登録(ペアリング)済みの機器と接続する

- 1 本機の電源をオンにする
「電源をオンにする」をご覧ください。
- 2 機器を接続する

[設定] ➡ [Bluetooth]



Bluetooth接続を解除するときは、iPhoneのBluetooth機能をオフにしてください。

ヒント

機器登録(ペアリング)が完了すると、iPhone/iPod touchの画面に本機の充電式電池の残量を示すアイコンが表示されます。
対応機器: ハンズフリープロファイル(HFP)対応のiPhone/iPod touch (iOS 5.0以降)
詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。
iOS 9以降の場合は、iPhone/iPod touchのウィジェットにも本機の充電式電池の残量が表示されます。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

ご注意

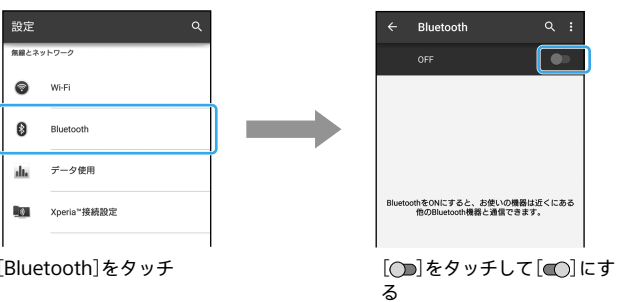
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、本機の電源をオンにただで、自動的に本機と接続されることがあります。その場合は、接続機器側のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- お使いの機器と接続できなくなった場合は、お使いの機器で本機の登録情報をいったん削除してから機器登録(ペアリング)しなおしてください。お使いの機器の操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

B Android™搭載スマートフォンを機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続する

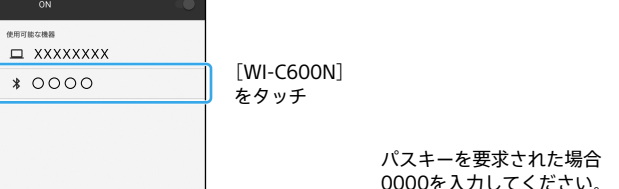
機器登録(ペアリング) – 初めに互いの機器を登録する

- 1 本機をBluetooth機器登録(ペアリング)モードにする
「Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。
- 2 互いの機器を登録する
下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

[設定] ➡ [無線とネットワーク] ➡ [Bluetooth]



[Bluetooth]をタッチ



互いの機器の登録が完了し、Bluetooth接続されます。

Bluetooth接続 – 機器登録(ペアリング)済みの機器と接続する

- 1 本機の電源をオンにする
「電源をオンにする」をご覧ください。
- 2 機器を接続する

[設定] ➡ [無線とネットワーク] ➡ [Bluetooth]



Bluetooth接続を解除するときは、お使いの機器のBluetooth機能をオフにしてください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、本機の電源をオンにただで、自動的に本機と接続されることがあります。その場合は、接続機器側のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®で本機の登録情報をいったん削除してから機器登録(ペアリング)しなおしてください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

C ウォークマン®を機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続する

機器登録(ペアリング) – 初めに互いの機器を登録する

- 1 本機をBluetooth機器登録(ペアリング)モードにする
「Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。
- 2 互いの機器を登録する
下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

ライブラリ画面 ➡ [] (オプション/設定) ➡ [] 設定 ➡ [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]



互いの機器の登録が完了し、Bluetooth接続されます。

Bluetooth接続 – 機器登録(ペアリング)済みの機器と接続する

- 1 本機の電源をオンにする
「電源をオンにする」をご覧ください。
- 2 機器を接続する

ライブラリ画面 ➡ [] (オプション/設定) ➡ [] 設定 ➡ [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]



Bluetooth接続を解除するときは、ウォークマン®のBluetooth機能をオフにしてください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、本機の電源をオンにただで、自動的に本機と接続されることがあります。その場合は、接続機器側のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®で本機の登録情報をいったん削除してから機器登録(ペアリング)しなおしてください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

D NFC機能を使ってワンタッチ接続する

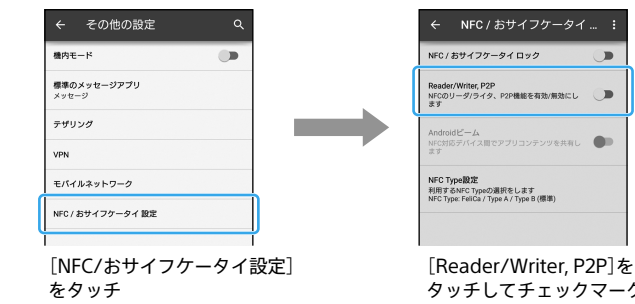
NFC機能を搭載した機器同士は、指定された場所に「タッチするだけ」で簡単にBluetooth接続の操作ができます。本機はBluetooth機器の登録、接続、切断をワンタッチで行えるNFC機能を搭載しています。

N マークの付いている機器、一部の **M** マークが付いているスマートフォンはNFC機能に対応しています。詳しくは、スマートフォンやBluetooth機器の取扱説明書をご確認ください。

1 NFC機能をオンにする

下記の操作や画面はAndroid搭載スマートフォンの一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

〔設定〕 ➡ 〔無線とネットワーク〕 ➡ 〔その他の設定〕



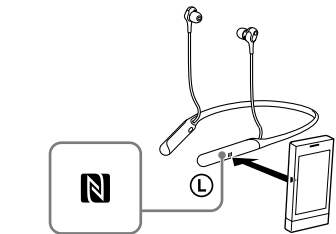
〔NFC / おサイフケータイ設定〕をタッチ

〔Reader/Writer, P2P〕をタッチしてチェックマークを付ける

2 接続機器を本機にタッチして、機器登録（ペアリング）と接続を行う

接続機器の画面がロックされている場合は解除してください。

本機と接続機器のN-Mark部分をタッチしてください。



切断するには

接続機器の画面がロックされている場合は解除してください。

本機と接続機器のN-Mark部分をタッチしてください。Bluetooth接続が切断されます。

再接続するには

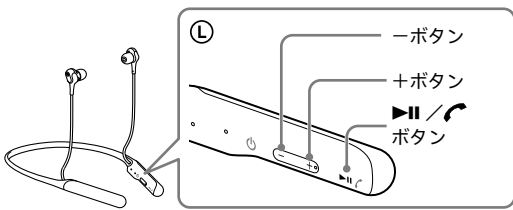
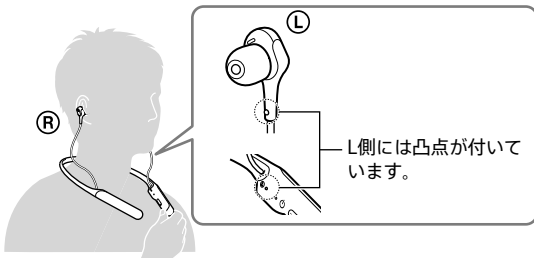
接続機器の画面がロックされている場合は解除してください。

本機と接続機器のN-Mark部分をタッチしてください。接続画面に従って接続してください。

音楽を聞く

接続機器で音楽などを再生する

対応するBluetoothプロファイル：A2DP、AVRCP



再生／一時停止：▶|| / ◀▶ ボタンを押す。

音量調節：+ / - ボタンを押す。

次の曲の頭出し：▶|| / ◀▶ ボタンを2回押す。(●●●)

前(または再生中)の曲の頭出し：▶|| / ◀▶ ボタンを3回押す。(●●●●)

早送り：▶|| / ◀▶ ボタンを1回押して離してから、もう一度ボタンを押し続ける。(●●●●)

早戻し：▶|| / ◀▶ ボタンを2回押して離してから、もう一度ボタンを押し続ける。(●●●●●)

ご注意

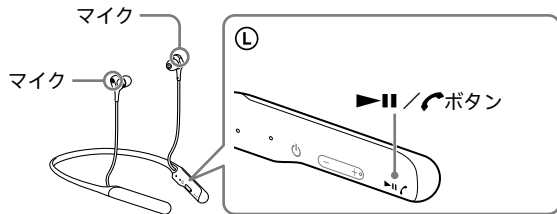
- 接続する機器によって、できる機能が異なります。上記のように操作しても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
- 本機は3種類のBluetoothコーデック(SBC、AAC、Qualcomm® aptX™ audio)に対応しています。Bluetoothコーデックについて詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。
- お買い上げ時の音質モードは「音質優先モード」に設定されています。音切れしやすいなどBluetooth接続が不安定なときは、「接続優先モード」に変更してください。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

通話する

(iPhoneやスマートフォンなどとBluetooth接続した場合)

本機は全指向性マイクを搭載しています。マイクの位置を意識せずに通話ができます。

対応するBluetoothプロファイル：HSP、HFP



電話をかける

スマートフォンや携帯電話から発信します。

電話を受ける

本機から着信音が聞こえたら、▶|| / ◀▶ ボタンを押します。

電話を切る

▶|| / ◀▶ ボタンをもう一度押します。

ご注意

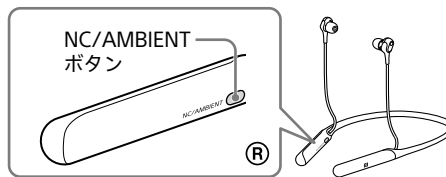
- 通話時の音量と音楽再生時の音量は別々に調整できます。
- スマートフォンやパソコンの通話用アプリには対応していません。

ノイズキャンセリング機能を使う

本機の電源をオンすると、自動的にノイズキャンセリング機能がオンになります。

ノイズキャンセリング機能をオフにするには

NC/AMBIENTボタンを繰り返し押して、ノイズキャンセリング機能をオフにします。



ボタンを押すたびに機能が次のように切り替わり、機能を知らせる音声ガイダンスが聞こえます。

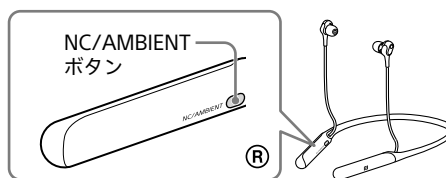
ノイズキャンセリング機能「オン」 → 外音取り込み機能「オン」
外音取り込み機能「オフ」 → "Ambient Sound"
"Noise Canceling"

ノイズキャンセリング機能「オフ」 → 外音取り込み機能「オフ」
外音取り込み機能「オフ」 → "Ambient Sound Control Off"

AIノイズキャンセリング機能を使う

周囲の環境音を即座に解析し、その場に最も効果的なノイズキャンセリングモードを自動的に設定する便利な機能です。特に、移動したりして周囲の騒音が大きく変化したときや、ノイズキャンセリング機能の効果を充分に感じられないときなどに役立ちます。

電源がオンの状態で、ヘッドホンから解析開始を知らせる音が聞こえるまでNC/AMBIENTボタンを押し続ける(約2秒)



周囲の環境音の解析を開始します(約3秒)。音楽再生中は、音楽の音量が小さくなります。

解析が終わると自動的に最適なノイズキャンセリングモードに切り替わり、音楽の音量が元に戻ります。

ノイズキャンセリングモードの種類

NC モードA： 中低域の音を多く含む騒音に適しています。一般的な騒音が多い環境に効果的です。

NC モードB： 超低域の音を多く含む騒音に適しています。主にバスや電車の騒音に効果的です。

NC モードC： 比較的静かで広い帯域の騒音に適しています。主にオフィスやOA機器などの騒音に効果的です。

ご注意

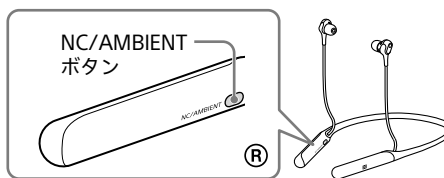
- 以下の場合は、ノイズキャンセリングモードがNCモードAに戻ります。
- ノイズキャンセリング機能をオフにした後、もう一度オンにしたとき
- ヘッドホンの電源をオフにした後、もう一度オンにしたとき

周囲の音を確認しながら音楽を聞く

ー 外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)

本機のマイクを使用して、周囲の音を聞き取りやすくし、周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。

ノイズキャンセリング機能がオンの状態で、NC/AMBIENTボタンを押す



「Ambient Sound」(外音取り込み機能がオンになりました)の音声ガイダンスが聞こえ、外音取り込み機能がオンになります。

外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)の設定を変更するには

Sony | Headphones Connectアプリをインストールしたスマートフォンと本機をBluetooth接続して、外音取り込み機能の設定を変更できます。

ヒント

Sony | Headphones Connectアプリで設定した外音取り込み機能の設定は、本機に記憶されます。一度設定しておけば、アプリがインストールされていない機器の音楽を聞くときでも、外音取り込み機能をオンにするだけで記憶された設定で聞くことができます。

外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)をオフにするには

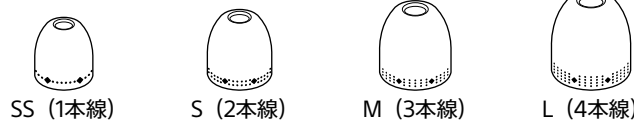
NC/AMBIENTボタンを繰り返し押して、外音取り込み機能をオフにします。ボタンを押すたびに機能が次のように切り替わり、機能を知らせる音声ガイダンスが聞こえます。

外音取り込み機能「オン」 → ノイズキャンセリング機能「オフ」
"Ambient Sound" → 外音取り込み機能「オフ」
"Ambient Sound Control Off"

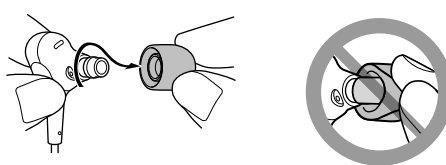
ノイズキャンセリング機能「オン」 → 外音取り込み機能「オフ」
外音取り込み機能「オフ」 → "Noise Canceling"

イヤークリップを交換する

お買い上げ時には、Mサイズが左右に装着されています。外れやすかったり、低音の不足や左右の音量差が感じられる場合は、左右それぞれの耳にフィットするサイズに交換してください。

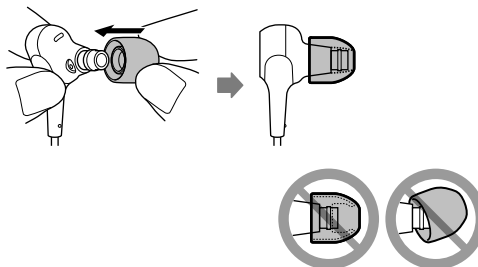


イヤークリップの外しかた



イヤークリップの取り付けかた

イヤークリップが外れて耳に残らないよう、しっかり取り付けてください。



使い終わったら

本機には左右のユニットをまとめるための磁石を内蔵しています。本機の使用を中断して首にかけておくときなどにユニットがばらつくのを防ぎます。

